

業務の新聞

第52号 2020年 2月 21日

早急な対応を求める！

新型コロナウイルスの感染は、日に日に拡大しています。

「通勤」「職場」「業務」などで皆さんも危惧していることでしょう。

薬局やホームセンターにも“マスク”“アルコール消毒剤”もほぼ品切れ状態です。

マスコミは「電車内での感染の可能性」を報じています。さて、マスコミが「感染の可能性」を報じている“私たちの職場”的現状をどのように感じていますか？

手洗い推奨のポスターが掲出され、手洗い石鹼、除菌シートが洗面所や詰所に置いてある程度ではないでしょうか？

しかし会社は、「感染予防」のためとしてすべての車両の消毒が業務指示しています。作業に従事する労働者の作業内容や「感染予防」は万全の態勢で行われるのでしょうか？会社には『早急に万全を期すること』を強く求めます。

職場では、「感染者が最初にでるのは京急か京成か JRかモノレールか」などという話もされています。通勤でも担う業務でも大きな不安を私たちは抱えていることを『会社経営陣』『職場管理者』はどの様に感じどのように対処しようとしているのでしょうか？

「仕方ない」と諦めて職場で口を閉ざせば“否定的な現実”は肯定され「それが当たり前」となってしまいます。まずは、『職場管理者』に話をしましょう。そこからビルドアップして行きましょう。

お客様と自分を守るために！

「ワンチーム」

2020オリンピック・パラリンピック開催まで5ヶ月となりました。

臨時の列車ダイヤや「応援社員」「ボランティア」受け入れについて、会社からは残念ながら全くありません。

『大丈夫ですか？』

『出来ると考えているのですか？』

このままでは「見切り発車」になり、職場・現場・社員の“チカラ”を依拠した『現物合わせ』の施策になってしまいます。オフィシャルパートナーであるJR東日本社内の“ワンチーム”創りが早急の課題になります。

「上意下達」「トップダウン」だけで会社施策が実行・達成出来る。とは会社経営陣も考えているのでしょうか？『心地良い声』だけを聞くトップ、『上からの声』だけに反応する職場であってはならないと考えます。

現場管理者の皆さん！

困っていませんか？

大丈夫ですか？

あなたならやれますか？

ウエからの指示・指令って遅くありませんか？

社員のためにウエにモノが言えますか？

必要な情報を得ていますか？

相談できるヒトっていますか？

部下・社員を信頼していますか？

部下・社員を心配していますか？

あなたの職場は「ワンチーム」になっていますか？

みなさん！

多くのピースを立体的かつ有効的に組み立てるのは、『わたしたち』です。職場から自信と知恵と勇気をもって前に向かっていきましょう！